

## 第7回 大地のカコンペ 2022 募集要項

### 1. 未来農業創造研究会がめざすもの

日本の黎明期から現代まで長きにわたり私たちの生命を支えてきてくれた日本農業。その日本農業が今、さまざまな要因のもとで大きな転換を迫られています。多くの課題をもつ農業ですが、生命を司る根幹産業としてその必要性・重要性はより高まっており、未来へ向けた大きな進化が必要です。進化した新しい未来農業、その一端を新しく瑞々しい価値観を持った、若者と女性が担ってゆくでしょう。また、異分野から農業に魅せられた方々もその専門知識と感性を農業で活かしてゆきます。新しいわたしたち一般社団法人未来農業創造研究会（農創研）はそんな方々と共に農業を応援し、ともに成長してゆくことを目的としています。

### 2. 大地のカコンペが目指すもの

課題多き農業ではありますが、これまでも、そしてこれからも非常に重要であり、大きなパワーと魅力を持った産業であります。その力は現代社会を悩ませる問題を解きほぐることができるかもしれません。そのような、農業の力やそのフィールドを通してさまざまな社会課題の解決を目指す動きを「アグリ+（アグリプラス）」と名付けました。

大地のカコンペは「アグリ+アイデア」を表彰するとともに、未来に向かって大きくはばたくお手伝いをするを目的とします。また、未来農業の中心となる若者・女性が活躍できる事業やアイデアにスポットをあてるとともに、異分野からの知恵も取り上げながら農業の裾野を広げることを目指します。

### 3. 第7回 大地のカコンペ 2023 テーマ

第7回となる大地のカコンペ。今回のテーマは「**農業 × 2030 年の世界**」です。

社会・環境が急変する世界で農業をいかに活性化するか。2030 年の未来を想像し、どのような社会で農業がどのような姿であるかを描いてください。

「10 年ひと昔」という言葉があります。インターネットや SNS で情報がいくらでも集められる現代では「1 年ひと昔」とも感じられます。時間が矢のように進む時代、約 10 年後の日本・世界はどのように変化しているのでしょうか。ウクライナ情勢や世界情勢が悪化し、暗黒の時代が来ているかもしれません。その反対に、イデオロギーや国境が過去のものとなった明るい未来の可能性も十分あります。まずは 2030 年の世界がどのようなものか思い描いてください。そしてその時代に農業はどのようなカタチで存在するのでしょうか。

課題が山積している農業と言われていますが、さまざまな変革・改革が急速に進んでいる分野でもあります。そんなダイナミックな時代、あなたはどんな課題に取り組み、どのような未来を創造できるのでしょうか。

### 4. 募集内容

次の分野に関わるアイデアを募集いたします。

1. みんなが活躍：年齢や性別、国籍、文化、宗教、価値観、障がいの有無などに関わらず、誰もがそれぞれの個性を活かして活躍できる仕組みを作り、誰も置いてきぼりにならない社会をつくるアイデア
2. 命をつむぐ：食や農の分野で、生物多様性や少子化問題などの解決に寄与するアイデア
3. 地域を元気に：地産地消など、地域に根差した食文化や農業遺産を利用しながら、地域を活性化するアイデア
4. 環境を守る：農業と深い関係のある環境問題。その諸問題を解決するアイデア。
5. 明日を創る教育：環境に配慮した消費行動をとれる消費者や、つくりてを育成するアイデア
6. パートナースhip：異分野からの、農業の発展や持続可能性につながるアプローチ
7. ミライの道具：環境問題・食品ロスなどの諸問題に先端技術を用いて取り組むアイデア
8. そのほか：社会的な課題を解決に導くアイデア

### 5. 審査について

## 1. 審査方法

### 1) ブラッシュアップ審査

アップロードいただいたエントリーシートを審査員がチェックします。疑問点やアドバイスを書き込み、返送いたします。受け取りましたら内容をブラッシュアップし、再度アップロードしてください。

締め切りは 2023 年 12 月 31 日 24:00 とします。

可能な限り 3 日以内にチェックし、ご返信しますが、エントリーが集中した場合は遅れることもございます。その場合は締め切りを考慮させていただきます。ご了承ください。

### 2) 一次審査（書類審査）

ブラッシュアップ後のエントリー締め切りは 2023 年 1 月 20 日 24:00 とします。

ブラッシュアップ後のエントリーシートをもとに審査委員会（学識経験者・公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ・一般社団法人 未来農業創造研究会、他）による書類審査を行います（非公開）。

審査結果はメール・電話にて 2023 年 1 月 31 日までにご連絡いたします。

### 2) 二次審査（インタビュー・現地調査）

審査委員会による一次審査通過者訪問。インタビュー等の調査を行います。

調査を基に 2022 年 2 月中旬までに審査を行い（非公開）、結果を 2022 年 2 月 15 日にウェブ上にて公表、ご連絡いたします。

### 3) ファイナルプレゼンテーション

2023 年 3 月 10 日（金）表彰式会場もしくはビデオプレゼンにて 7 分程度のファイナルプレゼンテーションおよび質疑応答を行っていただきます（公開）。プレゼンテーションのポイントを加味し、最終審査を行います。

※審査内容の詳細・結果に関するお問い合わせには一切お答えできません。

※新型コロナの影響によりファイナルプレゼンテーションの方法は変更される場合がございます。ご了承ください。

※2 次審査終了時に、ファイナルプレゼンテーション審査委員を発表いたします。

## 6. 審査基準

「農業 × 2030 年の世界」というテーマにおいて、以下の内容がいかに含まれているアイデアかどうかにより審査いたします。

### 1) 社会的インパクトに対する評価

- ・農業だけではなく、社会全体に貢献するアイデアかどうか
- ・女性や若者・障害者など全ての人々が活躍できるアイデアかどうか
- ・SDGs に基づいた社会課題の解決に寄与するかどうか
- ・農業の楽しさ・魅力を引き出すアイデアかどうか

### 2) 革新性に対する評価

- ・既存の価値観を打ち破るような独創性のある新しいアイデアかどうか
- ・新しいモノ・コトを生み出しているかどうか
- ・新たなニーズやマーケットを掘り起こせる可能性があるかどうか
- ・聞く人をワクワクさせるようなアイデアかどうか

### 3) 事業性に対する評価

- ・顧客・市場・競争環境が分析できているかどうか
- ・実現可能性の高いアイデア・計画かどうか
- ・持続可能かどうか

## 7. 応募条件

1. 下記に該当する全ての方々がご応募できます。

○会社（農業生産法人も含む）として応募する場合

1. 未上場会社であること
2. ベンチャーキャピタル、インキュベーター、アクセラレーター、大手企業等の資本参加がないこと

○個人・もしくはグループとして応募する場合

1. 所属企業・団体の知的財産に基づいたアイデアでないこと
2. 所属企業・団体に許可を得ていること

○学生の場合

大学院・大学・高等学校・専門学校・その他に所属していること。学年・年齢は不問。  
（ただし未成年の場合は引率者・保護者を連絡先とすること。）

2. 欠格事由等

次に該当する者は応募ができません。

- 1)破産者で復権を得ないもの
- 2)刑事事件に関して現に起訴されているもの
- 3)禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から10年を経過しないもの
- 4)罰金刑に処せられ、その執行が終わった日から5年を経過しないもの
- 5)執行猶予付きの刑では当該執行猶予期間を経過しないもの
- 6)反社会的勢力・団体に所属または関係が認められるもの
- 7)その他、表彰することが適当でないと認められるもの

3. 他のコンペ等での受賞歴について（第5回より新たに設けた条件となります。）

他のコンペなどでの受賞歴については審査に影響いたします。次に該当する場合はプラスの評価となりますが、多くの表彰事業へ同じアイデアでの応募がなされている場合はマイナスの影響があります。

- 1)当コンペでの受賞が当該アイデアの発展に大きく寄与する場合。
- 2)当該アイデアの内容が広範囲にわたり、受賞歴だけでは社会的評価が不足する場合。  
例）環境系コンペでの受賞歴があるが、アイデア自体が農業の発展に大きく寄与する場合。
- 3)当該アイデアの受賞が当コンペの発展に寄与する場合。
- 4)その他、積極的に評価したい内容の場合。

## 8. スケジュール

審査は以下のスケジュールに沿って行います。

※ブラッシュアップが必要ない場合の締め切りも同様です。また、早めにご提出いただいたエントリーについては適宜ブラッシュアップを行います。

	期間
募集期間	2022年8月1日～2023年12月31日
説明会およびブラッシュアップ会	ウェブサイトおよびFacebookにて広報いたします。
提出書類締め切り	2023年12月31日
ブラッシュアップ審査	2022年8月1日～2023年1月20日
ブラッシュアップ後の締め切り	2023年1月20日
一次審査（書類審査）	2023年1月20日～1月31日
二次審査（インタビュー・実地審査他）	2023年2月初旬～2月15日
二次審査発表	2023年2月20日
ファイナルプレゼンテーション・最終審査	2023年3月10日（金）

## 9. 受賞者特典

### 1. 受賞賞金

受賞者には以下の賞金および副賞が授与されます。

	賞金金額	賞状もしくはトロフィー
グランプリ	総額 100 万円	○
準グランプリ		○
奨励賞		○
輝く農業賞		○
ミライの農業賞		○
未来農業シーズ賞		○

### 2. 副賞

受賞者および将来性のみられるアイデアには副賞として以下の内容が授与されることがあります。

企業とのマッチング / アントレプレナー、インキュベーターなどとのマッチング / 実現化に向けてのコンサルティングなど

※審査結果により、受賞者数や特典内容を変更する場合があります。また、特別賞を設ける場合があります。  
※表彰式にて行っていただくファイナルプレゼンテーションを加味して最終的な賞が決まります。

## 10. 応募手続きから受賞までのフロー

- 1) ウェブページにてメールアドレスを登録し、募集要項およびエントリーシートをダウンロードしてください。
- 2) エントリー希望の方はウェブページより応募メンバーにご登録ください。
- 3) まずはブラッシュアップ審査へアップロード。審査員が内容をチェックし、アドバイスを加筆したエントリーシートを返送します。
- 4) アドバイスを参考とし、ブラッシュアップします。
- 5) 再度アップロードしてください。本アップロードをもって審査に移ります。
- 6) 一次審査（書類審査）
- 7) 二次審査（原則として応募者所在地においてインタビュー・実地審査）
- 8) 表彰式においてファイナルプレゼンテーションもしくはビデオによる審査
- 9) 最終審査
- 10) 受賞内容決定

## 11. 表彰式

表彰式について

大地のカンペ表彰式は 2023 年 3 月 10 日（金）に東京にて行います。詳細については後日発表いたします。当日は「未来農業 DAYS」として、農山漁村男女共同参画推進協議会主催の「農山漁村女性活躍表彰」の表彰式との共同開催となります。当該表彰は、現在すでに農業・林業・漁業の世界で活躍されている方々を顕彰するものです。大地のカンペに参加される、未来の農業界で活躍する方々と交流し、刺激し合うことを期待しています。

詳細・エントリーは  
<http://daichi-no-chikara.awable.org/>

※詳細は断りなく変更されることがあります。最新の内容については上記ウェブサイトをご参照ください。

※新型コロナウイルスの影響により、審査方法や表彰式について大きく変更がある場合がございます。